

大規模災害、テロ、システム障害、感染症パンデミック・・・
未曾有の危機から企業を守ることができますか？

この経験をあなたの企業へ BCP・BCMのスペシャリスト 退職航空自衛官

【BCP・BCM(Business Continuity Plan/Management)】

大規模な災害、テロ、システム障害、感染症パンデミック等、危機が生じた際に、主要事業への影響を局限するとともに、事業を継続し、早期に影響を排除するための活動(計画策定、対応、訓練、改善活動等)の総称とされています。

C-2による物資の輸送
(平成30年7月豪雨災害)



民間企業における危機管理

企業の3つの資産を守るBCP・BCM

✓「人財」：従業員、顧客、地域住民を守る

関連諸活動を通じ、ガバナンス力の向上、社員の自主性や部門間の連携の向上が期待できます。

✓「事業」：事業、施設、設備、サプライチェーンを守る

関連諸活動を通じ、企業の強み、弱み、業務の優先度が明確になり、戦略や業務改善の資が得られます。

✓「信頼」：信頼とブランドイメージ(長期的収益の源泉)を守る

自然災害等から事業、顧客、地域住民を守ることでブランドイメージの向上に役立てることができます。

企業のBCPは策定途上

「平成29年度 企業の事業継続及び防災の取り組みに関する実態調査」(30年3月内閣府防災担当)

【企業規模別】

大企業 約6割
中堅企業 約3割

【業種別】

| | | | |
|---------|-----|------|-----|
| 金融・保険業 | 約6割 | 製造業 | 約4割 |
| 情報通信業 | 約5割 | 宿泊業等 | 約1割 |
| 運輸業・郵便業 | 約5割 | | |

BCPの策定が進まない理由

- 1 「人材不足(大半)」
- 2 「リスクを未想定(約半数)」
- 3 「時間・人員不足(約6割)」
- 4 「知識・情報不足(約3割)」

リスク対応上の主要な課題

- 1 「従業員への浸透(約8割)」
- 2 「関係先への浸透(約4割)」
- 3 「経営層の関与(約3割)」

熊本地震において被災した企業…約8割

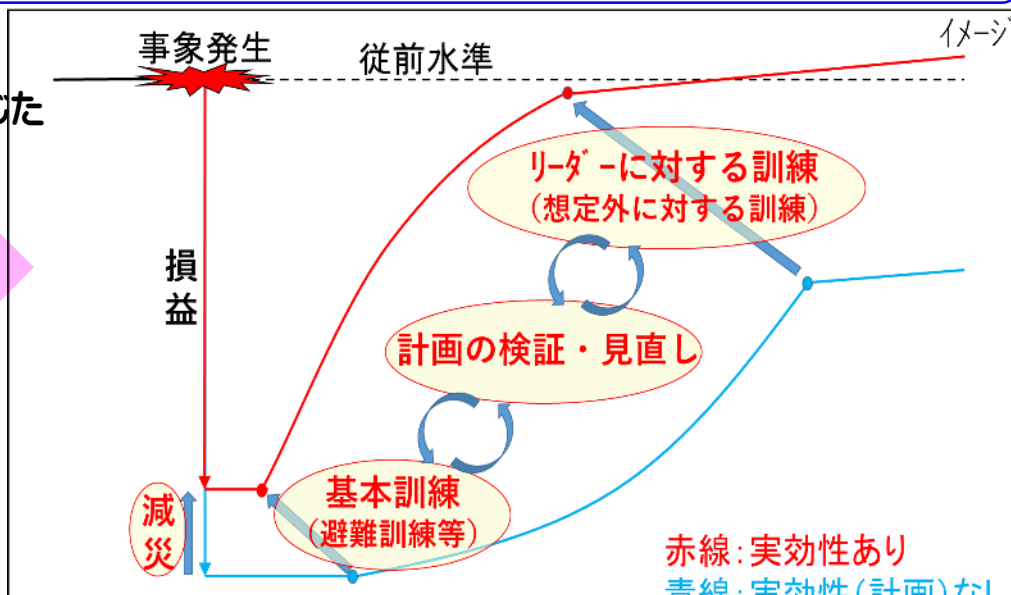
⇒ 従前水準までの回復期間が1週間を超えた企業…7割強

約半数の被災企業が掲げる主要課題

- ⇒ 「BCP見直し」「コスト削減」「避難訓練の見直し」「ISO等の認定取得」
- ⇒ **BCPの実効性の向上**

企業の実態・特性に応じた

- ✓ 計画の検証・見直し
- ✓ 訓練



危機管理に強い！退職航空自衛官

危機管理に強い！退職航空自衛官採用のメリット

○ 危機管理の専門家！

「時間・人員不足」「知識・情報不足」を即座に解決できます。

「迅速なリーダーの意思決定」の補佐は、常に即応性が求められる航空自衛官に染みついた能力です。

○ 組織的訓練に強い！

企業様の掲げるリスク対応上の課題の克服に貢献できます。

「従業員への浸透」「基本訓練」「BCPの検証・見直し」等は、自衛官の本務に通ずるものです。

○ 防災・危機管理分野におけるネットワーク！

「関係先への浸透(協定締結等)」や「関係自治体との連携」等に力を発揮します。

地方自治体に多くの退職自衛官が勤務(約4,000名)しているほか、在職時に培った人脈を活用した活動が期待できます。

○ 働き盛り、即戦力！

54歳から56歳で定年を迎える幹部自衛官は、働き盛りの人材です。

危機管理に関する豊富な知識、能力、経験や高い指導力を有し、退職直前まで自衛隊の中核で勤務していました。



豪雨災害における捜索活動



北海道胆振東部地震における道路啓開活動



東日本大震災における活動

再就職例

| | | |
|---|---|--------------|
| 1 | 【再就職先業態】産業用機器の開発、製造等 【職務】人事部参与 | 【在隊時の専門】総務人事 |
| | 航空自衛隊で培った総務人事に係る識能を生かし、再就職企業において、 人事管理業務を実施しつつ、本社におけるBCP(事業継続計画)の立案や関連訓練の立案・実施を担当。 | |
| 2 | 【再就職先業態】航空機等の製造、販売 【職務】技能訓練所長・BCP担当 | 【在隊時の専門】飛行 |
| | 当初、就職先企業における訓練所長として、社員に対する各種訓練の企画等を担当。 東日本大震災時は、戦闘機操縦者としての危機管理能力を生かし、被災した工場の事業継続に尽力。震災後は、会社全体のBCP(事業継続計画)態勢の構築に寄与。 | |

⇒ 雇用形態(BCPと他の業務(営業、人材育成等)との兼務等)には柔軟に対応

自衛官の円滑な再就職・即戦力化に向けた取り組み

【自衛官に対する再就職に向けた教育等】



再就職

(3年前) 企業理解のための講習会、行動傾向・価値観検査

(2年前～) 複数回の個別面談

(1年前～) **BCP講習・勉強会**、**企業見学(職場見学)**

(入社後) **フォローアップ**

【企業様へのご説明等】

- ✓ 企業様へのご訪問、説明会等を実施しております。(適時)
- ✓ 部隊見学に参加して頂いております。(年数回)

航空自衛隊

検索



航空自衛隊HP内にバナーあります!



～ 企業の皆様へ ～

退職自衛官雇用案内

お問い合わせ先

航空幕僚監部 人事教育部 援護業務課

〒162-8804

東京都新宿区市谷本村町5-1

電話 03-3268-3111(代表)

03-5362-4819(直通)

お気軽にお問い合わせください。